

## 他大学の学費との比較

質の高い専門科目や幅広い分野の教養科目、充実した施設環境に加え、公立短大ならではの学費設定も魅力です。  
学費の負担が少ないので、安心して勉学に励むことができます。

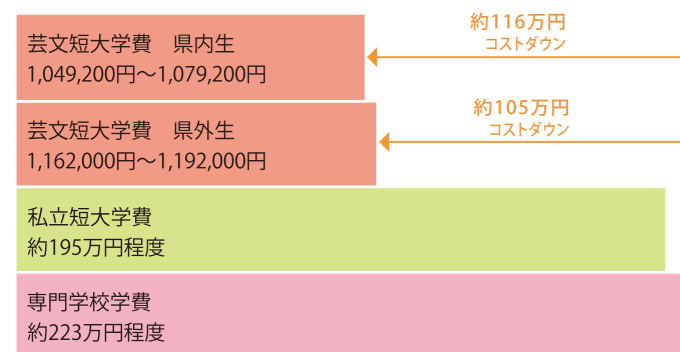
※芸文短大(大分県立芸術文化短期大学略称)

### ■芸文短大の入学年度の学費

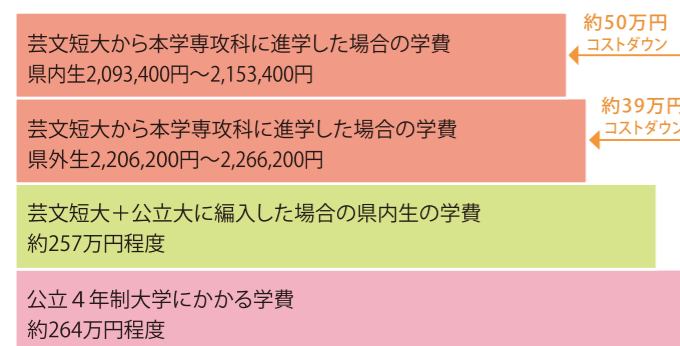


本学の入学年度の学費は、入学金と授業料及び諸費用の合計額です。授業料は県内生・県外生ともに年間390,000円です。(平成31年度見込み)

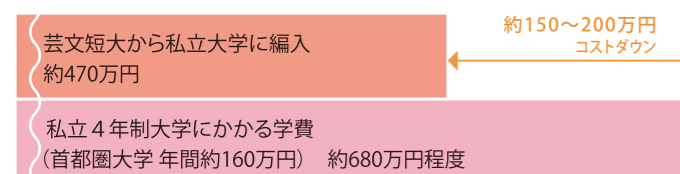
### ■芸文短大の2年間の学費



### ■芸文短大専攻科進学と他公立大学3年次編入など4年間の学費



### ■私立大学3年次編入と私立大学4年間の学費



※他大学の学費に関しては、平成27年度現在のもので、本学が独自に調査して平均値を算出したものです。

※専門学校の学費に関しては、(公社)東京都専修学校各種学校協会HP「平成27年度学生・生徒納付金調査(専門課程)」をもとに算出したものです。



# 美術科 入試ガイド DEPARTMENT OF ART AND DESIGN 2019

# 美術専攻

Art and Design (Major in Fine Art)

## 平成28年度 入学試験過去問題

### ■デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

### ■問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■面接

### ■持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。  
持参不能の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



### ■出題の狙い

ホームセンターなどで使う紐のリールを2つとシンバルを床に置いています。モチーフから明らかに、円盤の形のハリや大きさ、空間的な方向性を床の水平面の広がりの中で把握することに主な重点があることに気付いて頂きたいところです。

参考作品



モチーフを木炭素描した作品です。シンバルの金属の質感や形態の方向性などをよく捉えています。

### ■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル (F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・イーゼルは他の受験生の邪魔とならない範囲で動かしてもよい

### ■問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

### ■筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



### ■出題の狙い

トルソの石膏像を床に置きました。白いものを彩画、特に水彩で描くのは工夫が必要です。石膏の像、取り囲む広い室内、床、取り囲んで制作する人などからどのように構図し構成するかがこの出題の意図です。

参考作品<油彩>



淡い色調で石膏像を中心に描いています。やはり後に人の足元を構図して、床の手応えがよく出ています。

参考作品<水彩>



石膏像を含む周囲を室内画のように描いています。向こう側から描いている人が画面に深さと広がりを与えています。

### ■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

### ■問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

### ■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



### ■出題の狙い

前期と同じ石膏像に透明なビニールを被せました。硬質な石膏、覆っている柔らかいビニールという質感のコントラスト、そしてやはり、画面全体のトータルなバランスを目指して頂きたいという出題です。

参考作品



床に置いた女性トルソ石膏像にビニール、3時間制作の鉛筆デッサンです。全体に作者の柔軟で繊細な感性が感じられるとても魅力ある作品になっています。

## 平成29年度 入学試験過去問題

### ■デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

### ■問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■面接

### ■持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。  
持参不能の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



### ■出題の狙い

床上に寄せられた物体の色、形、質等をよく見て、1つの素描作品とする解釈や造形のプロセスを見せていただく、ということでした。

参考作品



色や質感の違いを捉えた無駄のない描写、物の配置、方向性と余白の取り方など、作者のバランスのセンスが現れている作品です。

推薦入学試験

一般入学試験(前期日程)

一般入学試験(後期日程)

### ■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル (F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

### ■問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

### ■筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



### ■出題の狙い

入学前に学んでおいて欲しいことは数多くありますが、この出題は「モノと空間の関係」について直観的にどのように把握するのかを作品として答えて欲しい出題としました。

参考作品<油彩>



美術作品において「部分と全体」は非常に重要なテーマとなります。6時間という短時間でその問題についてどうモチーフを捉え、絵を造っていくのか。多くの「モノ」が点在するモチーフを「全体」で捉えていこうとする力を感じる作品です。

参考作品<水彩>



高い技術を持った作品ではありませんが、素直に実際にモチーフから感じたものを描こうとするフレッシュな作者の感動が伝わってきます。美術において大切なものは「技術ではない」ということを再認識できる作品です。

### ■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

### ■問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

### ■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



### ■出題の狙い

絵画・彫刻の基礎力を培う上で、石膏デッサンで学べることは数多くあります。入学前の基礎的な総合力を問うための出題としました。

参考作品



デッサンで学ぶべきことの重要な問いとして「量塊と空間の関係」があります。その観点からするとこの作品は入学後に学ばなければならないことが数多くあります。入試では作品を通して作者の可能性を判断しますので、その点において大きな期待値を持ったものとして評価しました。

推薦入学試験

一般入学試験(前期日程)

一般入学試験(後期日程)

■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。  
持参不能の場合はポートフォリオでも可。  
記録メディアだけの提出は不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

鉄枠の台に乗せた「青年マルス」石膏像を2つ、反対方向に置いています。1つの形が違う角度でも同じ形に見えるように把握するか、そして画面にどう配置するか、ということが、このモチーフを見て感じられるように。イーゼルは周囲を囲む配置です。

この作品は、後ろ向きの像が画面からはみ出ていますが、後ろや周囲の空間も意識して、安定感のある作品になっていると感じます。

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



■ 出題の狙い

腰高の台に赤い布、痘痕(あばた)のヴィーナス、ビニール傘、コーヒーミル、レモン、卵、後ろに壁に立てかけたマティスの「ダンス」のポスター。要素盛り沢山の、彩度の高いモチーフです。背景と物の関係やバランス、色彩感覚、描写力、形体の面白さの解釈など、それぞれの描き手のもっとも得意とするところを見せて頂きたいところです。

参考作品<油彩>



参考作品<油彩>



物の固有色や質感を適切な幅の調子で丁寧にしています。

伸びやかな筆致で背景との、天井灯の写り込みまでを一体にできています。

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

■ 問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

与えられたモチーフを木炭または鉛筆で素描せよ、という出題です。「ギリシア女神大顔面」という半面の石膏像を壁際の腰高のテーブル上に設置しました。

やや逆光気味の斜めの方向から丁寧に感受し、この像の特徴もよく捉えています。

デザイン専攻

Art and Design (Major in Design)

■ 鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

■ 問題

2つのモチーフ(プラスチック冷水筒・スポンジたわし)を自由に組み合わせ描きなさい。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含んでください。  
試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が210cm以内とします。  
持参不能の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



■ 出題の狙い

工業製品としての冷水筒の構造的な造形性とプラスチックの質感の表現、直方体のスポンジたわしの基本的な形態の把握を表現した作品を期待しました。

参考作品



プラスチックの透明部分と黒色部分の光と色をよく観察して表現しています。スポンジの各面の陰影もしっかりと捉え、全体のパースが正確に描かれています。

■ 鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

■ 問題

与えられたモチーフ(アルミホイール)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。

- ・用紙は横位置で使用する。
- ・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
- ・モチーフは開封及び中身を自由にして構いません。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません
- ・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

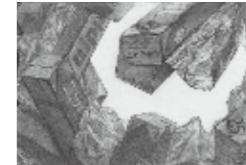
モチーフ



■ 出題の狙い

対象を正確に描写する力と、構成力・発想力を組み合わせ、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を期待しました。

参考作品1



手前の空間にパッケージとアルミホイールを大胆に配置し、抜けた空間の奥行きが強調されています。様々な方向に動きをもって配置されたパッケージと、その間をつなぐように配されたアルミホイールを丁寧に表現しています。

参考作品2



パッケージから流れ出す川の波のような変化をみせるアルミホイールの上方に、折り鶴と折り紙を浮遊させることにより、物語のある空間を表現しています。アルミホイールの光沢のある質感も上手く描かれています。

参考作品3



パッケージの一部で作ったリング状の形が、画面に変化と造形的な魅力を加えています。下方から上左右に伸びていく動きのある空間が印象的です。それぞれの形態や陰影の強弱など確かな描写力を感じさせる作品です。

■ 鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

■ 問題

卓上の台紙の上に「けん玉」を自由に置いて鉛筆画を描きなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

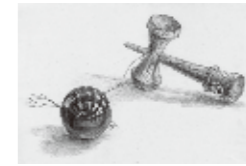
モチーフ



■ 出題の狙い

けん(剣)・玉・糸の3つの部品の形と質感が正確に描けるかがポイントです。けん(剣)の部分は十文字の相貫体で、2つの軸の角度と長さの正確なデッサン力に期待しました。

参考作品



けん(剣)と玉の形が正確に描かれていて、画用紙における大きさと配置のバランスも良いと思います。また、けん(剣)の木の質感と玉の光沢感も表現できています。

■鉛筆画 (配点100点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

■問題

2つのモチーフ(ペットボトル・ロールペーパー)を自由に組み合わせて描きなさい。

■面接

■持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が210cm以内)とします。

持参不能の場合はポートフォリオでも可。

デジタルデータは不可。

また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



■出題の狙い

紙質で覆われたロールペーパーの表現と、ペットボトルのプラスチックの透明感及び構造体としての形態を正確に表現した作品を期待しました。

参考作品



ロールペーパーの円柱形を感じさせる包装紙のシワや陰影をしっかりと捉えて表現し、ペットボトルの透明部分と印刷部分の質感の違いを上手く表現した作品です。

■鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

■問題

与えられたモチーフ(手袋・水差し)を使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用すること。
- ・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
- ・モチーフは開封及び中身を自由にして構いません。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません
- ・モチーフの部分を出出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

モチーフ



■出題の狙い

どちらも、白色でありながら質感が違うモチーフとなっています。淡い色に惑わされることなくしっかりとした立体感と質感表現を期待しました。

参考作品



手袋と水差しの質感の表現の描き分けができています。ハッチングによる立体感も秀逸です。

参考作品



水差しのパースに若干の狂いがありますが、丁寧に質感を表現しています。大胆な構図も成功しています。

参考作品



水差しの全体が表現されていないことや手袋の質感が表現されていないのが少し残念ですが、手袋がダンスを踊っているような大胆な発想が目を引きます。

■鉛筆画 (配点200点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

■問題

与えられたモチーフ(コーヒーサーバー)を正確に描きなさい。

■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



■出題の狙い

上部から底部に向かって広がる美しいボトルのプロポーションの理解や、ボトルと蓋との比率の把握、ガラスとプラスチックの素材の質感表現などを作品に期待しました。

参考作品



作品はガラスの質感の表現が少し不足していますが、ボトルのプロポーションと、蓋の比率が共に比較的正確に描かれています。構図も安定感があります。

■デッサン (配点100点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:3時間

■問題

与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■面接

■持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が240cm以内)とします。

持参不能の場合はポートフォリオでも可。

記録メディアだけの提出は不可。

また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



■出題の狙い

スプレーボトル上部の複雑な形態と下部の透明部分のプラスチックの質感表現及び、布製のスリッパの柔らかな材質や空間感などを正確に表現した作品を期待しました。

参考作品



スプレーボトルの構造をしっかりと把握して描写しています。黒と透明のプラスチックの光と反射をよく観察して質感を表現し、スリッパの量感も上手く表現した作品です。

■構成デッサン (配点400点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

■問題

与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・モチーフは開封および中身を自由にして構いません。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
- ・モチーフの部分を出出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- ・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

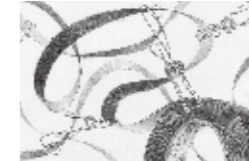
モチーフ



■出題の狙い

今年度のモチーフは金属光沢のクリップと布テープの毛羽立った質感の書き分けを期待しました。どちらも立体感を出すことが難しいモチーフです。

参考作品1



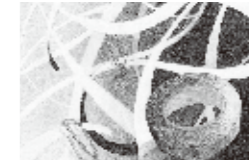
クリップと布テープの質感の描き分けもよくできており、立体感も感じられる秀逸な作品となっています。

参考作品2



質感の観察は良くできていますが、質感を追いすぎることによって立体感が少し損なわれていますが大胆な構成によって力強い作品に仕上がっています。

参考作品3



白から黒に至る明度階調を利用した色面構成をコンセプトに据えたダイナミックな作品です。モチーフの描き分けよりも構成に的を絞った明快な作品に仕上がっています。

■デッサン (配点200点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:3時間

■問題

与えられたモチーフを正確に描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



■出題の狙い

これは「これはおいしい水です」ということを見ただけでわかるように追及したデザインの傑作です。なぜ、おいしい水、美しいボトルに見えるか観察することがスタートです。

参考作品



ボトルにもっと光る部分があるとより透明な水の美しさを表現できたのですが、有機的な造形によって生まれるレンズ効果が生むさまざまな表情と雰囲気も上手に描けています。